

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 396

2023年7月16日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

憲法改悪をゆるさない全国署名(6/30現在)

宮城県内9条の会連絡会 : 4,268筆 他団体 : 9,306筆

合計 : 県民運動推進連絡会みやぎ集約 : 13,574筆

*署名は県名よりしっかり書きましょう。「●●市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所 : 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間 : 12時から13時まで。

実施日 : 7月度18日(25日は仙台市議選挙の為休みます。)。8月度は1日、22日、29日。(8日は七夕まつり、15日はお盆のために休みます。)

7月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

●石巻市 : 7月19日(水) 15:00~16:00 場所 : 石巻工業高校前・蛇田交差点

●涌谷町 : 7月19日(水) 13:00~13:30 場所 : 涌谷公民館前交差点

(19日が土日に当たる場合は第3月曜日)

- 小牛田：7月19日(水) 13:00~13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：7月19日(水) 11:00~11:30 場所：クボ店前
- 名取市：7月19日(水) 13:00~13:30 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：7月19日(水) 15:00~15:30 場所：岩沼駅前
- 仙南九条の会：7月19日(水) 11:00~ 場所：大河原町 みやぎ生協大河原店前

8月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・午後1時キツカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・涌谷町：涌谷公民館前交差点 ・小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・宮城野原九条の会：23日行動7月23日(日)13:00~13:30 坂下交差点
- ・鶴ヶ谷地域九条の会：8月2日(第1水)11:00~12:00 鶴ヶ谷団地入口
- ・加茂九条の会：毎週月・水・金の7:30~8:15、毎週水14:00~14:30の4回ショッピングセンター「ランチ仙台」の前で“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング
毎週木曜日 13:30~14:00「大軍拡・大増税NO！」でスタンディング
場所：泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ランチ仙台の前、のぼり旗が目印。

【これからの県内活動情報】

雑花塾コンサート

「コンサート in 仙台～今こそこの時代を映し出す歌を～」

暮らしや地域、沖縄、反戦平和などをテーマに社会的メッセージを込めたフォークソング。

日時： 7月21日（金）18：30開演（6：00開場）

会場：宮城野区文化センター「パトナホール」（JR仙石線 陸前原ノ町駅下車すぐ）

入場料：2000円、高校生以下、障がい者1000円

チケットのご用命は主催者またはプレイガイド＝宮城野区文化センター
022-257-1213（9：00～20：00）

主催：宮城のうたごえ協議会 連絡先：070-6954-5346（石垣）

吉野作造記念館 2023年度前期企画展

戦後の吉野作造「再発見」～家族・教え子・故郷の人々～

吉野の生涯を大きく超える70余年にわたり、吉野の遺族、教え子らの関係者、地元の人々、国内外研究者などの幅広い人的ネットワークの中で行われてきた吉野作造顕彰の歴史を紐解きつつ、各時代に寄贈された当館蔵の貴重な資料を一挙展示します。

日時：7月23日（日）～9月24日（日）

会場：吉野作造記念館企画展示室

企画展講座：

吉野作造の代表論文「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの途を論ず」を読む

第1回：7月26日（水）・30日（日）14：00～

第2回：8月23日（水）・27日（日）14：00～

*各回とも水曜日と日曜日は同じ内容になります。都合のよい方にご参加ください。

講師：小嶋 翔（吉野作造記念館主任研究員）

参加料：企画展の観覧料で参加できます。

申込：要予約。電話又はwebでお申し込みください。

<https://www.yoshinosakuzou.info/blank-58>

休館日：毎週月曜日（月曜日が祝日・振替休日の場合は翌火曜日）

開館時間：9：00～17：00

入館料：一般 500 円 高校生 300 円 小・中学生 200 円

主催：吉野作造記念館(大崎市古川福沼 I-2-3 0229-23-7100)

戦争を語り継ぐ上映会

「証言・侵略戦争」～人間から鬼へ、そして人間へ～

子どもの頃には虫も殺せなかった人間が戦場では鬼となった。数々の残虐行為を犯した体験者たちは、痛苦の念をもってその体験を振り返る。日本へ帰国後一貫して自らの加害体験を語ってきた心の奥底には、二度と同じ過ちを繰り返してはならないとの強い信念が横たわる。元憲兵、元将校、元特務機関員の証言。(1991年、43分)

同時上映：「証言・中国人強制連行」室蘭・花岡・三池での強制連行体験者3人、元北支派遣軍兵士2人の証言。(1995年、41分)

日時：7月27日(木)10:00～12:00

会場：泉区加茂市民センター・別棟会議室

主催：泉病院友の会・平和の委員会、 連絡先：378-3883

原爆パネル展 核兵器のない21世紀のために！

原爆パネル展「原爆と人間展」

被爆体験者と高校生との共同制作による原爆の絵「原爆と人間展」パネル展示。原爆被害の実相を写真で伝え、平和の大切さを共に考えましょう。

日時：7月29日(土)9:00～20:00

7月30日(日)9:00～18:00

会場：仙台福祉プラザ1F プラザホール(022-213-6237)

入場：無料

主催：宮城県原爆被害者の会(はぎの会)

後援：宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、

お問い合わせ：携帯：090-7326-5885 木村

冤罪と社会問題を考える上映会（8月）

「記憶の澱」～戦争の“被害”と“加害”の記憶～

先の大戦の記憶を、今だからこそ「語り、残したい」という人々がいます。性暴力、捕虜の殺害、民間人の殺害、性の接待―。心の奥底にまるで「澱」のようにこびりついた記憶には「被害」と「加害」、その両方が存在しました。戦争がもたらすものとは―。人々の記憶から、反戦を訴えます。（2017年55分）

同時上映「ビンの中のお父さん～被爆者調査“真の狙い”～」

原爆投下後に、被爆者を調査した機関、通称 ABCC（原爆傷害調査委員会）。調査研究の名のもとに、被爆者は徹底的に調査された。その機関に、亡くなった父親を解剖された女性とともに被爆者調査を追うと、現在の核時代に密接に繋がっていた被爆者研究が見えてきた。そして今も女性の父親の臓器が長崎に眠っていたことが分かる。姿を変えた父親は彼女に何を語るのか。現代につながる核の脅威と、そこに翻弄された人々や国を追った。（2017年45分）

日時： 8月2日（水）10：00～12：00

会場：県労連会館・国民救援会事務所

主催：冤罪と社会問題を考える会

連絡先：国民救援会 222-6458、野原 378-0872

「戦争写真展～主にアジア・太平洋戦争～」

平和を願って戦争の実態を映像で訴える。戦争体験（生還者）の証言パネルも同時に展示します。DVD 紙芝居上映。

日時： 8月11日（金）～13日（日）10：00～16：00

会場：仙台市福祉プラザ2F 展示プラザ

入場料：無料

主催：宮城県平和遺族会 TEL・FAX022-255-6666 (出浦)

協力：宮城県平和委員会

「マスコミを語る市民の会 宮城」講演会

マス・メディアとジャーナリズムの精神

先の国会で大問題になった「放送法」の解釈変更。安倍政権以降、執拗に行われた権力メディア介入。「戦争する国に突き進む」自民党政権。この時代にあってメディアの役割は何か。テレビ朝日報道局記者を務め、専修大学、立教大学、明治学院大学等で研究・教鞭も執られた岩崎氏を迎えての講演会です。(聴講：無料／インターネット配信は行いません)

日時：2023年8月19日(土) 13時30分～16時

会場：仙台弁護士会館 4F ホール (青葉区一番町 2-9-18)

講師：岩崎 貞明氏 (日本民間放送労働組合連合会書記次長、「放送レポート」編集長)

主催：マスコミを語る市民の会 宮城

連絡先：高橋輝雄法律事務所 (青葉区一番町 2-11-12-201)

問合せ：090-9530-8558／080-6010-3022

学習会のご案内

「再審のルール」を作ろう

1996年静岡で起きた殺人事件で死刑判決を受けた袴田巖さん(87歳)に東京高裁は今年3月13日に「裁判をやり直す」との決定を出しました。58年もの歳月がかかりました。「失われた人生」は取り戻すことができません。

日時：2023年8月19日(土) 13時30分～15時30分

会場：仙台市シルバーセンター第2研修室 (仙台市青葉区花京院 1-3-2)

講師：鴨志田 祐美さん (弁護士、日本弁護士連合会再審法改正実現本部長代行)

資料代：500円(学生・青年は無料)

主催：日本国民救援会宮城県本部 022-222-6458

戦争を語り継ぐ上映会 (8月)

「二重被爆」～ヒロシマ・ナガサキを生き抜いた記録～

長崎造船の技師山口彊さん。同僚2人と広島へ出張中に爆心地から3kmの地点で被爆、翌日長崎行きの避難列車で帰ることができた。火傷の手当てを受け、9日に報告のため出社、そこで2度目の被爆。89歳にして語り部となる。二度も被爆し、年老いた自分が生きているのは、語り部として生き残されたのだとの思いで、原爆の悲惨さを語り、反核を訴え続ける。(2010年、90分)

同時上映：「被爆者・坪井直さんのメッセージ」(2021年 30分)

日時：8月23日(水) 10:00~12:00

会場：泉区加茂市民センター・別棟会議室

主催：仙台・戦争を語り継ぐ会 (連絡先：野原 022-378-0872)